

1月の相談日です。
日々の生活の中で、誰かに相談したいと思っていることや疑問に感じていることはありませんか。
そんなあなたからの声に応えるための各種無料相談窓口を紹介します。
秘密は厳守されますので、ひとりで解決しようとせず、まずは相談してみてもいいかもしれません。



静岡県庁マスコットキャラクター

*市民相談センターは、市役所棟原庁舎北側の就業改善センター2階にあります。

一般相談

日常生活の中での困りごとや悩み、分からないことなどの相談を受け付けます。困ったらまずは相談を。

期日 月曜日～金曜日
時間 9:00～16:00
会場 市民相談センター
☎市民相談センター ☎0088

消費生活相談

契約トラブルや消費者金融、多重債務、商品苦情など、消費や契約に関する相談を受け付けます。

期日 月曜日～金曜日
時間 9:00～16:00
会場 市民相談センター
☎市民相談センター ☎0088

法律相談(先着8人)

相続や遺産分割、離婚、多重債務や債務整理などの法律解釈や手続き、人権に関する相談などを無料で受け付けます。弁護士、行政相談員、人権擁護委員が1回30分で対応します。
相談時には、参考となる書類などを持参してください。
相談を受けるには、当日電話予約が必要です。

期日 1月4日(金)・16日(木)
時間 10:00～12:00
13:00～15:00
会場 市民相談センター
予約 8:30～
*当日電話予約のみ

☎市民相談センター ☎0088

心配ごと相談

日常生活から起こる家庭問題や金銭貸借などの紛争を解決。司法書士と民生委員が対応します。

期日 1月9日(木)・23日(木)
時間 9:00～11:30
会場 市民相談センター
☎市民相談センター ☎0088

行政相談

行政相談員が、行政に対する苦情や要望などの相談を受け付けます。

期日 1月4日(金)・16日(木)
時間 10:00～12:00
会場 市民相談センター

☎市民相談センター ☎0088

巡回交通事故相談

県交通事故相談所の専門相談員が、交通事故に関する相談に応じます。事前予約が必要となります。

期日 1月10日(木)
時間 10:00～15:00
会場 市民相談センター
☎市民相談センター ☎0088

税の無料相談

税務・会計など税に関するあらゆる相談に無料で応じます。事前予約が必要となります。

期日 1月16日(木)
時間 13:30～15:30
会場 市民相談センター
☎東海税理士会島田支部 ☎0547-676575

高齢者虐待予防相談

「高齢者に関する虐待かな」と思ったときの相談です。事前に問い合わせをして、気軽に相談ください。

期日 1月18日(金)
時間 13:30～16:00
会場 相良保健センター
☎地域包括支援センターさくら ☎1900

もの忘れ相談

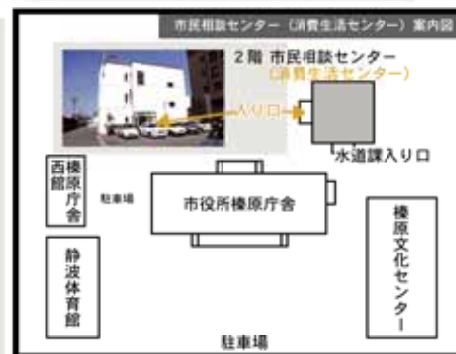
認知症予防のための生活アドバイスをしています。事前予約が必要となります。

期日 毎週火曜日
時間 9:00～11:00
会場 さざんか・相良保健センター
☎健康推進課 ☎0024

介護相談

期日 月曜日～金曜日
*祝日を除く
時間 9:00～17:00
(水曜日は19時まで)
会場 棟原庁舎2階相談室
相良保健センター

☎高齢者福祉課 ☎0076



*職員や来庁者など、他人に会うことなく入ることができます



耳鼻咽喉科の外来診療

12月1日に耳鼻咽喉科の常勤医師が赴任しました。
これに伴い、週2回だった外来診療を12月10日から、月曜日から金曜日まで毎日行っています。

年末年始の外来診療

12月28日まで外来診療を行います。年始は1月4日からとなります。
休診日は救急受付で対応いたしますが、医師交代制のため受診科の専門医師でない場合があることをご了承ください。

問い合わせ 棟原総合病院 ☎1131

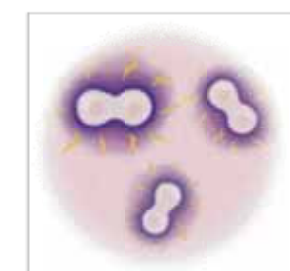
肺炎の予防に肺炎球菌ワクチン接種をおすすめします

肺炎が急増
61年ぶりに死因第3位に

2011年人口動態統計(2012年6月5日発表)によれば、1951年以来61年ぶりに、肺炎が日本人の死因第3位に浮上しました。
長年ずっと第3位であった脳血管障害が今回も増加したにも関わらず、肺炎の増え幅がそれを上回ったからです。
文化勲章や国民栄誉賞を受けた女優の森光子さんも、肺炎が原因でお亡くなりになりました。

65歳以上の方は肺炎球菌にご注意を

肺炎の原因菌はいくつかありますが、65歳以上では「肺炎球菌」が第1位です。
「肺炎球菌」は、どこにでもいる普通の細菌です。しかし、高齢になるにつれ、体の抵抗力が衰え、風邪などで気管支が弱ってくると、肺炎球菌が肺まで入り込み肺炎にかかりやすくなります。肺炎は、風邪やインフルエンザがきっかけ



肺炎球菌は2つ繋がつた形で丸い菌です(ファイザー株式会社より引用)

で引き起こされることが多いのです。インフルエンザワクチンと一緒に肺炎球菌ワクチンの接種を受けられることをおすすめします。

「肺炎球菌」による肺炎は症状が乏しいため、自分では肺炎になっていないと気付かないことが多いという恐ろしい特徴を持ち、重症化しやすく死亡例も少なくありません。
肺炎球菌ワクチンの接種で、肺炎による死亡はかなり抑えることができます。肺炎球菌ワクチンは、多剤耐性肺炎球菌に対して有効です。

こんなに効果があります

どれぐらい肺炎球菌ワクチンには有効であるか、それを実証する事例があります。
■北海道瀬棚町(現せたな町) 以前は老人医療費が全国1

低い日本の接種率

米国では65歳以上人口の肺炎球菌ワクチン接種率は60%以上ですが、日本はまだ5%前後です。欧米では、施設の入所条件に肺炎球菌ワクチン

位(「ワースト1」)でしたが、2001年に町がワクチン接種を奨励したところ、65歳以上人口の58%が接種しました。その結果、肺炎が激減。瀬棚町の老人医療費は全国818位にまで低下し、1人当たり30万円も減少しました。
■長野県波田町(現松本市) 2006年、75歳以上を対象に町がワクチン接種を奨励したところ、75歳以上人口の54%が接種しました。
結果、波田総合病院では75歳から79歳の肺炎による入院が3分の1に激減しました。



健診センター長
相邊 富貴代 副院長

1988年東京大学医学部医学科卒業。東京大学医学部付属病院、徳洲会において内科・循環器内科を修練。その後、予防医学に関心を抱き、人間ドック・健診の専門となる。徳洲会グループ人間ドック・健診推進本部長、日本人間ドック学会専門医・評議員
平成24年4月から棟原総合病院副院長・健診センター長に就任。

接種を義務付けているところが大半です。
肺炎球菌ワクチンは、5年に一度の接種で十分です。
接種は、原則65歳以上の方を対象とします。
糖尿病の方は、65歳未満でも接種をおすすめします。
接種料金は、7770円(税込み)です。
問い合わせ 棟原総合病院 ☎(22) 1131(代表)